

生涯教育研修活動報告書

細胞検査研究班

- 1 実施日時： 2022年 8月 18日 18時 00分 ～ 19時 30分
- 2 会場： Web開催 点数： 20点
- 3 主題： 2022年 認定試験直前！！細胞診セルフチェック 第1弾
- 4 講師： 蔵光 優理香（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院）
加藤 智美（埼玉医科大学国際医療センター）
小川 弘美（社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院）
- 5 協賛： 無し
- 6 参加人数： 会員 186名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員：
鶴岡慎悟、船津靖亮、急式政志、猪山和美、野本伊織、稲山拓司、並木幸子

8 研修内容の概要・感想など

子宮頸部・子宮体部・卵巣・乳腺・甲状腺・唾液腺の各領域から、計30問を設問形式で細胞像写真を提示した。講師は担当した各分野の解答および解説をおこなった。

子宮頸部領域は、蔵光技師より解説がおこなわれた。子宮頸部の炎症性病変からSIL、癌腫まで幅広く網羅された症例が提示され、扁平上皮病変と腺上皮病変の判別ポイントや、腺系病変の所見の取り方が詳しく説明された。

子宮体部と卵巣の領域は、加藤技師より解説がおこなわれた。設問は各周期の正常内膜細胞像から、境界病変、上皮性腫瘍、間葉性腫瘍、卵巣腫瘍が提示され、細胞像の詳細な所見と判別の要点、組織型の概要が解説された。

乳腺、甲状腺、唾液腺の領域は小川が解説を担当した。各領域でよく出題される組織型を抽出して提示し、類似する組織型との比較と鑑別点を軸に説明をおこなった。

良性から悪性まで幅広く典型例が提示され、これから試験を受ける臨床検査技師のみならず細胞検査士有資格者にも実りのある内容であった。

提出日 2022年 8月 23日

文責：小川弘美